

小児薬物療法認定薬剤師 日本小児臨床薬理学会参加報告
(新規認定のためのレポート)

様式は提出時に PECS にログインしてからダウンロードして取り出します。
よってホームページには掲載していません。

【参加した学会回数・参加年月日】

第 回 (参加年月日 西暦 年 月 日)

【選定したプログラム】

参加した学会のプログラム (講演、シンポジウム、一般演題等) から選定

【選定したプログラムの概略と論点】

選定したプログラムの概略と論点を記載。自己研鑽の内容を評価するので、感想ではなく論理的に概略を説明すること。

【関連論文を踏まえたプログラムの考察】

関連論文を検索し、検索した関連論文を踏まえ選定したプログラムに対する見解と考察を記載。上記と同様に感想ではなく科学的根拠に基づいた論理的な考察を記載すること。

【認定取得後、小児薬物療法認定薬剤師として考えること】

認定取得後、小児薬物療法認定薬剤師として学んだことをどのように活かしていきたいと考えているか、活動していきたいこと、配慮していきたいことなどを記載。

【参考論文】

検索し引用する参考論文は学術論文とし、引用順に記載する。英文はバンクーバー方式 (分からない場合は自身で調べること)、和文は科学技術振興機構が定めた SIST O2 スタイル (科学技術情報流通技術基準) で記載のこと。

なお、電子ジャーナルの場合、識別子となる DOI (Digital Object Identifier) を記載すること。また、Pub Med から文献検索した場合 PMID が付与されるため、その場合は検索ツールと識別子 (ID) の種類を明記すること。

論文検索に関しては引用した部分がわかるように必ずページ数を記載すること (SIST O2 スタイルに準ずる)。

参考論文を引用した箇所は、その参考論文番号を「・・・との報告がある 3)」のように記載のこと。

<参考 : SIST O2 スタイル>

<https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST02-2007.pdf>

「である調」で記載し、レポートとして適切な記載表現とすること。
全体で A 4 2 枚程度に収めること。